

☆第60回卒業証書授与式☆ 3月9日



第60回卒業証書授与式が行われ、3年生49名が能都中学校を卒業しました。町長 大森凡世様、教育委員 濱高芳美様、PTA 会長 吉村昌央様のご臨席のもと、能都中学校体育館にて厳かな雰囲気で行うことができました。在校生代表の赤坂希咲さんが送辞に卒業生との思い出や卒業生への感謝、今後の決意を伝えました。卒業生代表の本崎結愛さんは答辞でこれまでの思い出、在校生へのメッセージ、同級生、保護者や先生方への感謝の思いを述べました。



今度は私たちの番です。生徒一人一人が今ここに学べる場所があることに感謝し、成長し続けられる能都中学校を創り上げてみせます。

送辞 赤坂希咲さん

私たちは今日の日を忘れずに、それぞれの道を自分らしく歩いていくことを誓います。どうぞやさしく見守ってください。本日は本当にありがとうございました。



答辞 本崎結愛さん

【学校長式辞より】

思い返せば、卒業生の皆さんの入学からの2年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、いろいろな制限を受けたものでした。今年度は五月に制限が緩和され、徐々にコロナ前の状態にもどり、部活動の各種大会、体育祭や能都中祭などの学校行事に思い切り取り組む皆さんの姿を見ることができました。そして、のと里山空港から飛行機を利用した修学旅行も実施することができました。



「正解」を歌う卒業生

また、今年度は、学校全体で防災教育にも取り組み、防災に関する様々な学習を通して、皆さんの防災への意欲も高まってきたと感じていました。

そうした中で一月一日の地震は、想定を上回る規模で発生し、甚大な被害とともに、私たちの日常を一変させました。普通のことがいかにありがたかったか、身にしみて感じています。今も、いろいろな立場の方々が私たちの「普通」を取り戻すために尽力してくださっています。励ましの言葉やいろいろな支援もたくさんいただきました。

私たちはこのことへの感謝の気持ちを決して忘れてはいけないと強く思います。

今日で、地震発生から六十八日たちましたが、いままでの日常とはほど遠く、復旧にはまだまだ時間がかかると考えられます。まして、これから何年かかるか分からない能登の復興には、間違いなく皆さんの力が必要であると思います。

私は今まで「命」「学び」「目標」の3つのキーワードを使って皆さんにお話をしてきました。「卒業生の皆さんへの願い」をキーワードに関連させて伝えたいと思います。

一つ目は、命を大切に、守るために、何が最善であるか、考え・行動する力を身に付けてほしい。できれば、その対象を自分自身にとどまらず、家族や友人、地域の人にもまで広げ、考え・行動できる人になってほしいと願っています。

二つ目は、どんな体験や経験の中でも学ぶべきことを見つけ、何を学んだのか自覚することができる力を身に付けてほしい。たとえ、辛く苦しい体験であっても自分の成長につながる学びを見つけ出し前向きに考えられる人になってほしいと願っています。

三つ目は、どんな状況であっても、前を向き、実現可能な目標を設定し、それを達成していく力を身に付けてほしい。小さくても一つ一つ行動することで着実に成長できる人になってほしいと願っています。

皆さんは能登の宝であり、希望です。地域を支え、地域に貢献する人材へと成長してくれることを期待しています。

学校評価 ～今年度の教育活動を振り返って～

2月に開催予定であった第2回学校関係者評価委員会は、この度の震災により開催できませんでした。各種アンケート等の結果をもとに学校自己評価を行いました。自己評価の改善策を令和6年度の教育活動に生かして取り組みます。※保ア:保護者アンケート、生ア:生徒アンケート、教ア:教職員アンケート()内はR5年度中間評価

1 子どもたちが安全・安心に学べる学校

生ア 学校へ行くのは楽しいと思う。	81.9% (79.8%)
保ア お子さんは、学校へ行くのが楽しそうだ。	88.2% (83.5%)
教ア 生徒自らが危機を察知・回避する力を育成している。	100.0% (84.6%)

地震対応の避難訓練を中心に、非常災害時の安全について生徒に考えさせる機会が多くあり、1学期に比べ生徒自らが危険を察知・回避する力の育成に向けての意識が高まりました。

「学校が楽しい」と全ての生徒が感じられるように、全ての教育活動を通じて、学習指導と生徒指導の一体化を意識し、生徒が安全・安心に過ごせるよう取り組んでいます。

2 生徒の確かな学びを保障する学校

生ア 授業では、自分の考えを他の人に伝えたり、書いたりすることができていると思う。	85.6% (86.0%)
教ア 生徒の家庭学習の状況を把握し、学習時間が増えるようくり返し指導している。	80.0% (66.7%)
保ア 家庭では、テスト10日前から、9時以降、3ノ(ノテレビ、ノゲーム、ノSNS)に取り組んでいる。	43.4% (46.8%)

本年度のスタートから継続して生徒が自分の思いや考えをアウトプットする活動に重点を置いています。しかしながら、生徒自身がアウトプットできていると感じている割合は増加していません。生徒全員ができたと感じられる授業づくりを目指していきます。

また、課題となっている家庭学習の量について粘り強く指導しようという教師の意識は高まったものの依然として改善されていません。今後も生徒が自主的・計画的に家庭学習を進めていけるように工夫を重ねていくと共に自己指導能力の育成によって、家庭学習の習慣が身につくよう取り組んでいます。

3 教師の研修意欲が高い学校

生ア 自分にはよいところがあると思う。	84.6% (78.9%)
保ア 授業はわかりやすいと言っている。	72.3% (73.4%)

教師の研修意欲は向上しているが、それが生徒自身の「わかりやすい」という実感につながっていません。これは、学力向上ロードマップにおけるPDCAサイクルの「C(チェック)」がうまく機能していないことが要因の1つとして考えられます。学力テスト等における検証・分析を年間通して追跡し、改善策を講じていきます。

4 地域社会の一員として信頼される学校

教ア 地域の人材・教材を取り入れた授業を年2回以上実施(予定)している。	83.3% (69.2%)
--------------------------------------	---------------

今後も地域の人材・教材を取り入れた授業や教育活動を充実させ、生徒の地域への関心が高まりや地域との結びつきを感じられるようにしていきます。

☆避難所の引っ越し作業☆ 3月7日



皆様のご協力のおかげで卒業式を能都中学校の体育館で行うことができました。ご協力をいただいた避難所の方々、地域の方々、PTAの方々、在校生たち、関係各位の皆様、本当にありがとうございました。

異動する職員

藤田 大介 教諭(宝立小中へ)
中野 誠吾 教諭(松任中へ)
南 安寿香 教諭(宝立小中へ)



☆令和6年度 入学式

4月5日(金) 14:00～
能都中学校第1体育館
※13:00～受付

☆新学期始業式(新2、3年生)

4月5日(金) 新任式、入学式準備
入学式、始業式、片付け
※8:20 登校、弁当持参

4月 行事予定

4/5日(金)	新任式、入学式準備 入学式 始業式
8日(月)	給食開始、教科書配布
9日(火)	身体計測
10日(水)	部活動紹介、生徒会役員選挙
11日(木)	校医検診(1年生)
12日(金)	生徒会委員会
17日(水)	県基礎学力調査(3年生:社・理・英) 町学力調査(1・2年生:社・理・英)
18日(木)	全国学力学習調査(3年生:国・数) 町学力調査(1・2年生:国・数)
24日(水)	避難訓練
25日(木)	校医検診(2年生)
26日(金)	生徒総会
5/1日(水)	尿一次検査
2日(木)	PTA総会、授業参観 心臓検診(1年生)

※行事予定は変更になる場合があります。